

# 富谷市議会 第6回 議会報告会を開催しました

平成31年3月23日（土） 午後2時 富谷中央公民館



富谷市議会基本条例では、議会活動に関する情報を積極的に市民に公開すると共に、市民の意見を聴く機会を設け、これらを議会活動に反映させるものとしています。

今回は、各常任委員会と議会活性化調査特別委員会の活動および議員定数削減をテーマに開催しました。市民45人の参加があり、多くの質問や意見などが出され、活発な質疑が行われました。

## 報告項目

- ◆各常任委員会について
- ◆議会活性化調査特別委員会について
- ◆議員定数条例の改正について
- ◆その他

# 平成30年度 議会報告会

平成31年3月23日（土）14:00～16:00

富谷中央公民館

主催：富谷市議会

# 議会報告会に関するお願い

この度は議会報告会に足をお運び頂き、誠にありがとうございます。円滑かつ実り多き報告会にするため、以下のことをご協力お願い申し上げます。

1. 参加者全員の報告会ですので基本的に一人一問とします。
2. 進行を円滑にする為、質問時間は1分以内とします。
3. 質問対応者の指名は出来ません。
4. 個人名を挙げた誹謗中傷は、禁止とします。

# 【委員会の構成とその役割】

市議会で取り扱う事項は、多岐にわたり、内容も多種多様であるため、部門に分けて、調査・審査をします。

## 【常任委員会】常設

- 総務常任委員会  
（所管：企画部・総務部等）
- 教育民生常任委員会  
（所管：保健福祉部・教育委員会等）
- 産業建設常任委員会  
（所管：経済産業部、建設部等）

## 【議会運営委員会】常設

議会の円滑な運営をするために設けられ、会期や議案の取り扱いなどを協議

## 【特別委員会】必要に応じて設置

- 議会広報調査特別委員会  
とみや議会だよりの発行に関する調査
- 予算、決算審査特別委員会  
予算、決算の審査
- 議会活性化調査特別委員会  
議会の活性化に関する調査

# 【総務常任委員会】

## ●構成議員（6人）

◎委員長：青柳信義      ○副委員長：畑山和晴  
委 員：安住稔幸 佐藤克彦 出川博一 金子透 （順不同）

## ●主な活動内容：市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等に関することについて調査や審査をします。

## ●所管：企画部（企画政策課・財政課） 総務部（総務課・防災安全課・市民協働課） 市民生活部（市民課・税務課・生活環境課） 市長公室、会計課等

## 平成30年度 所管事務調査状況

平成30年 4月16日

◆新公共交通システム推進事業について 企画部 企画政策課 交通政策推進室

平成30年 7月23日

◆（仮称）やすらぎパークとみや（公営墓地）について  
市民生活部 生活環境課

平成30年10月17日～19日

◆健全な財政運営に関する条例について 埼玉県富士見市 総合政策部  
◆シティセールス戦略について 千葉県四街道市 経営企画部  
◆地域コミュニティ活性化基本方針について 千葉県我孫子市 市民活動支援課

平成31年 1月25日

◆（仮称）やすらぎパークとみや（公営墓地）について  
市民生活部 生活環境課

# 所管事務調査報告



平成30年4月16日

調査先：富谷市 企画部 交通政策推進室

平成29年度策定 富谷市新交通システム導入等 総合都市交通体系調査業務報告書の検証。

平成30年度 富谷市公共交通グランドデザイン（案） 都市・地域総合交通戦略（基本構想）に向けた調査研究を実施。



平成30年7月23日

調査先：富谷市 市民生活部 生活環境課

平成30年度10月策定予定の「（仮称）やすらぎパークとみや」整備基本計画の内容を確認。

平成35年度供給開始に向けた、実施設計、造成工事、建設工事について研究調査を実施。



平成30年10月17日

調査先：埼玉県 富士見市 総合政策部

弾力的かつ持続可能な財政基盤の整備、財源の確保のため、市民・議会・市が健全な財政運営上のルールにより、健全な財政運営に向けた情報公開。

富谷市でも今後予想される増大する扶助費などの対応などが予測され「健全な財政運営に向けた条例の制定」の先進事例を調査研究を実施。

## 総務常任委員会としての所管事務調査考え方

### 新たな事業の計画

- ➡ 計画に対する本市の状況確認
- ➡ 先進事例自治体の視察
- ➡ 原課との意見交換
- ➡ 議会として事業への意見反映

# 現在の継続中テーマ

## 1. 市民協働事業について

- |          |                           |         |
|----------|---------------------------|---------|
| 平成28年 4月 | まちづくりアンケート（住民意識調査実施）      |         |
| 平成28年 7月 | 「協働によるまちづくり基本条例について」      | 愛知県みよし市 |
| 平成29年 4月 | 市民協働課を総務部内に新設             |         |
| 平成29年 7月 | 「JK課プロジェクトでまちづくり」         | 福井県鯖江市  |
| 平成29年10月 | 富谷市市民協働課と「市民協働事業」について意見交換 |         |
| 平成30年10月 | 「地域コミュニティ活性化基本方針について」     | 千葉県我孫子市 |

## 2. 公営墓地について

- |          |  |  |
|----------|--|--|
| 平成28年 3月 | 墓地に関する「墓地に関する住民意向調査」アンケートの実施                 |  |
| 平成29年 4月 | 利府町たてやま霊園、施設整備の経過および現地視察<br>市民生活部生活環境課との意見交換 |  |
| 平成29年10月 | （仮称）やすらぎパークとみや整備基本計画にかかる経過調査                 |  |
| 平成30年 7月 | （仮称）やすらぎパークとみや整備基本計画調査                       |  |
| 平成31年 1月 | （仮称）やすらぎパークとみや今後の整備計画の調査                     |  |

### 3. 空き家対策について

- 平成27年 2月 「空き家等対策の推進に関する特別措置法」施行  
平成28年度 空き家の実態調査、データベースの整備の推進
- 平成28年 7月 空き家の適正管理に関する協定について  
「空き家対策の内部組織体制」  
「シルバー人材センターとの協定」 愛知県尾張旭市
- 平成28年10月 富谷市の空き家管理の現状および空き家管理状況について  
意見交換
- 平成29年10月 富谷市のデータベース、システム化進捗確認  
空き家の現況調査結果報告

### 4. 財政状況について

- 平成28年 2月 財政状況および地方交付税交付金について
- 平成29年 2月 富谷市の税の収納および財政状況について
- 平成30年 2月 行政改革に伴う事務事業の見直しについて
- 平成30年10月 「健全な財政運営に関する条例について」 埼玉県富士見市

# 【教育民生常任委員会】

## ●構成議員（7人）

◎委員長：菅原福治      ○副委員長：浅野直子

委員：浅野幹雄   佐藤聖子   長谷川る美   齊藤秀行   西田嘉博

（順不同）

●主な活動内容：教育、健康保険、介護保険に関する調査や審査を  
します。

●所管：保健福祉部

（長寿福祉課、地域福祉課、健康推進課、子育て支援課）

教育委員会

## 所管事務調査状況

- ◆平成30年 4月25日  
「子どもの心のケアハウス 家庭と学校のかけ橋」 大河原町
- ◆平成30年 7月 9日  
「障がい者就労支援に全力」 千葉県習志野市
- ◆平成30年 7月10日  
「図書館事業について」 千葉県千葉市
- ◆平成30年 7月11日  
「地域で考える認知症支援」 東京都町田市
- ◆平成30年10月22日  
「とみや幼保子ども園の運営について」 とみや杜の橋こども園
- ◆平成31年 2月 7日  
「特別養護老人ホームの運営状況について」 アルシュ富谷

# 所管事務調査報告



平成30年4月25日

調査先：心のケアハウス支援  
大河原町

この所、多くなってきている、小・中学校に通えない、引きこもっている子どもの家庭訪問し悩みを聞く、全て個別に指導。子どもに居場所と安心感を与えることが目的です。本市に於いても「ぽんぽこ広場とみや」として、昨年10月より開所し保護者との連携をしている。



平成30年7月11日

調査先：地域で認知症支援  
東京都町田市

地域包括支援センターを高齢者支援センターと名を変え解りやすくした。  
・認知症電話相談・物忘れ相談事業・初期集中支援チーム事業・認知症サポーター養成講座・認知症サポーターステップアップ講座・高齢者あんしんキーホルダー事業等に取り組んでいる。



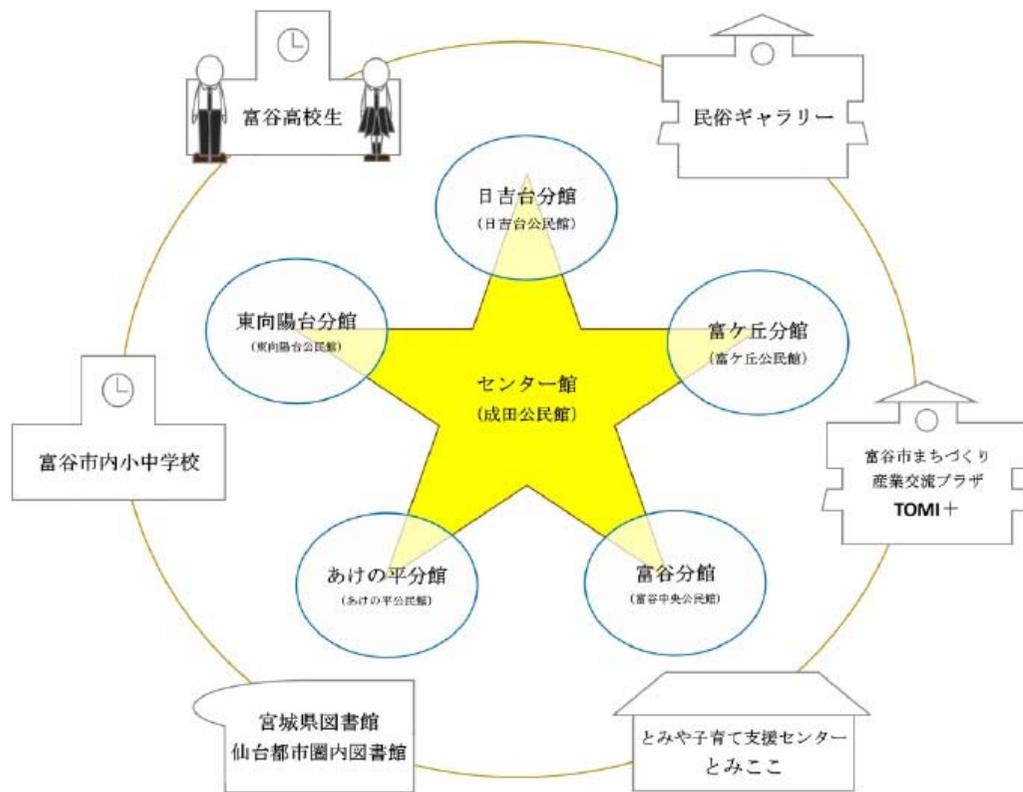
平成30年10月22日

調査先：幼保こども園の運営  
とみや杜の橋こども園

保護者の就労に関わらず、0歳から就学前までの子どもを預かり、教育と保育を一体的に行なう。背景には共働きの世帯の増加、働き方の多様化など幼稚園の時間制約や、保護者の就労が保育所入所の要件になっている等、保育所に入れない待機児童の問題に対応。本市の待機児童ゼロに貢献。

# 所管事務調査状況

## (仮称) 富谷市民図書館整備



### 富谷市ネットワーク型図書館の構築

《相互に連携し、

一つの図書館として機能を果たす》

均質なサービス提供やサービス資源の効率よい運用のため、センター館(成田)と分館(5館)をネットワーク型図書館として整備する。

また、近隣の宮城県図書館および仙台都市圏内図書館、民俗ギャラリー等市内の関連機関、市内小中高等学校とも連携を深め、より広いネットワークの形成を図る。

# 所管事務調査状況

## 1. 図書館事業の取り組み

〔行政対応〕

〔教育民生常任委員会対応〕

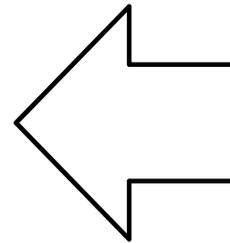
- 平成29年 基本構想策定 瀬戸内市民図書館調査
- 平成30年 基本計画策定 千葉市図書館調査
- 平成31年 図書館基金開始 事業に対して意見反映

## 2. 管理運営（具体的な内容は、運営計画で進める）

- 教育委員会の組織として、直営方式で運営
- 休館日、開館時間等は、費用効果を考えて検討
- 貸出条件として、すべての方へ利用者カードを発行
- センター館および分館に、時間外返却ポストを設置
- 図書館準備室に、専門性の高い司書を配置

## 3. 図書館建設の財源

- ◇ 図書館建設の事業費8億円を目指す
  - 公的自主財源は5億円、その他3億円の外部資金
- ◇ 外部資金の調達方法
  - 富谷市民図書館基金
  - ふるさと納税
  - 企業版ふるさと納税
  - クラウドファンディング
  - 寄付等



今後は、教育民生  
常任委員会として  
意見反映に努めます。

# 【産業建設常任委員会】

## ●構成議員（6人）

◎委員長：山路清一      ○副委員長：高橋正俊

委員：渡邊俊一   若生英俊   浅野武志   藤原峻      （順不同）

## ●主な活動内容：経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道に関する調査や審査をします。

## ●所管：経済産業部（産業観光課、農林振興課）

建設部（都市整備課、都市計画課、上下水道課）等

## 所管事務調査状況

◆平成30年 4月16日

「富谷市の有害鳥獣対策」〈富谷市〉

◆平成30年 7月10日

「札幌市創業支援事業」〈北海道札幌市〉

◆平成30年 7月11日

「食を通じたまちおこし」〈北海道伊達市〉

◆平成30年10月24日

「白石市の鳥獣被害防止対策事業」〈白石市〉

◆平成31年 1月15日

「幹線道路整備事業について」〈富谷市〉

# 所管事務調査報告



平成30年4月16日

調査先：有害鳥獣の実態  
富谷市

市内全域でとくにイノシシ被害が拡大。対策として箱罾、くくり罾の設置、電気柵等の購入助成や、富谷市鳥獣被害対策実施隊による活動、ワイヤーメッシュ柵設置などを行っています。

高齢化・担い手不足、山間部や傾斜部の運搬など課題もあります。



平成30年7月11日

調査先：食を通じたまちおこし  
北海道伊達市

特に品質管理に努め、鮮度・品揃えの充実を図るために生産者に、出荷計画書の提出や抜き打ち検査を行っています。

富谷市の道の駅構想も、立地、高品質の野菜生産、品質管理など、農家へのさらなる支援策の必要性を感じた。



平成30年10月24日

調査先：鳥獣被害防止対策事業  
白石市

放射能汚染により猪が急増。鳥獣被害対策実施隊を設置し、イノシシの捕獲駆除。平成28年には1595頭が処分。白石市では箱罾180、くくり罾80を設置し、捕獲のほとんどは箱罾で、現在隊員が79名、高齢化しており若い隊員の養成が課題だとのこと。

## ◆各常任委員会についての質疑（要旨）

問：総務常任委員会の調査先で、まちづくり条例に「協働による」という文言がありますがなぜですか。

答：市の責務、市民の責務、民間団体の責務で、協働のまちづくりを進めていくものと認識しています。

問：新公共交通システム推進事業について説明をしてください。

答：富谷市公共交通グランドデザイン（案）、都市・地域総合交通戦略・基本構想を市のホームページに掲載しています。富谷市公共交通グランドデザイン（基本構想）の実現に向けて、短期的な取り組みは5年後の2023年度を、中期的な取り組みは都市の発展・成熟を想定し10年後の2028年度を目標年次と設定。本市におけるグランドデザインを策定します。富谷市だけでできるものではなく、本計画は、富谷市内の市街地を対象とし、市街地を含む市内全域や仙塩都市圏の北部地域など市域外に及ぶ広域交通も視野に入れて計画を策定するもので、近隣自治体を含め、仙台市や県、国と協議をしています。

問：国から補助金が出ているようですが、保育士の処遇改善につながるようにしてほしい。

答：国は保育士の給与等の処遇改善に助成をしていますが、ご意見の通りと考えています。

問：イノシシ対策は、近隣自治体と連携を図り、県に働きかけをしてはどうですか。

答：広域での対策が必要で、県にも働きかけをしていかなければと考えています。

# 【議会活性化調査特別委員会】

- 議会および議員活動の更なる活性化
- 議会の運営等について調査検討
- 市民に開かれた議会に向けて調査検討
- 政務活動費の運用を精査検討
- 政務活動費運用指針策定（平成30年6月18日適用）
- 政務活動費の領収書を議会HPに掲載（平成30年9月18日）
- 東日本大震災での経験を踏まえ、大災害時における議会、議員の行動について調査検討
- 災害行動指針＜災害行動マニュアル＞策定（平成31年3月15日適用）
- 政治倫理条例について調査研究を進めており、今期内での条例制定を目指しています

# 所管事務調査状況

- 平成30年 4月 4日・政務活動費の条例改正について  
・政務活動費の運用指針策定について
- 平成30年 4月10日・政務活動費の条例改正について  
・政務活動費の運用指針策定について
- 平成30年 4月17日・政務活動の素案検討  
・議会報告会の検証  
・政治倫理条例素案の報告
- 平成30年 4月24日・政務活動費の条例改正について  
・政務活動費の運用指針策定について
- 平成30年 5月28日・富谷市議会政務活動費運用指針について  
・議会報告会について
- 平成30年 6月 4日・富谷市議会政務活動費運用指針について
- 平成30年 6月18日・富谷市議会政務活動費運用指針適用
- 平成30年 8月21日・議会活性化調査特別委員会の進め方について
- 平成30年 8月29日・議会活性化調査特別委員会の進め方について
- 平成30年 9月11日・議会活性化調査特別委員会の進め方について
- 平成30年 9月13日・議会活性化調査特別委員会の視察調査について
- 平成30年 9月18日・政務活動費収支報告書および領収証を議会HPに掲載
- 平成30年10月 9日・議員の政治倫理条例の制定について  
・災害時緊急議員行動マニュアル作成について
- 平成30年10月25日・議員の政治倫理条例の制定について  
・災害時緊急議員行動マニュアル作成について  
・議会広報調査特別委員会のあり方について  
・常任委員会のあり方について
- 平成30年11月 1日・山形県米沢市議会 視察調査  
議会運営および議会改革について
- 平成30年11月 2日・福島県会津若松市議会 視察調査  
議会運営および議会改革について
- 平成30年11月27日・議員の政治倫理条例の制定について  
・災害時緊急議員行動マニュアルの作成について  
・議会報告会について  
・議会だよりの発行について
- 平成30年12月10日・議会報告会について
- 平成31年 1月 8日・議会報告会について
- 平成31年 2月21日・議員の政治倫理条例の制定について
- 平成31年 3月 7日・議会報告会について
- 平成31年 3月11日・議員の政治倫理条例の制定について  
・災害時緊急議員行動マニュアル作成について  
・議会報告会について
- 平成31年 3月15日・災害行動指針（災害行動マニュアル）適用
- 平成31年 3月22日・議会報告会について

# 所管事務調査報告



平成30年11月1日

調査先：議会運営および議会改革について  
山形県米沢市議会

米沢市議会は、本会議のインターネットによる生中継や議会広報広聴委員会の設置、中学校への出前市議会、各種団体との意見交換会の開催など、議会改革に取り組んでおり、また、タブレット端末によるペーパーレス会議システムを導入しています。

米沢市議会は、平成26年に日本経済新聞社による議会改革度調査において全国813（当時）の市区議会議中54位と高く評価された市議会です。会津若松市議会は、平成22・23年と2年連続マニフェスト大賞を受賞しています。

両市議会とも、議会運営、議会改革に大いに刺激を受けました。今後の富谷市議会に活かし、市民の負託に応えられるよう議会改革を進めてまいります。



平成30年11月2日

調査先：議会運営および議会改革について  
福島県会津若松市議会

会津若松市議会は、議会基本条例に「議決責任」を明記し、市民の負託に応えうる合議体たる議会づくりを目指し、議会改革に取り組んでいます。意見交換会等から意見を聴取し、会派代表者会議や政策討論会、常任委員会等で協議を行うなど、政策形成サイクルを実施しています。

## 政務活動費

- 地方自治法に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費。議員1人月額15,000円。年度初めの申請で年額分180,000円を一括交付。年度末に政務活動費収支報告書と領収書を提出し、未使用分（残金）は市に戻します。
- 視察調査や研修は、事前に議長へ調査研修計画書を届け出ます。視察調査は、事前に視察先へ議長名で、視察調査の受け入れについて依頼文を送付します。
- 視察調査の終了後、議長名で視察先に御礼の文書を送付します。
- 議長へ調査研修報告書を提出します。

## 政務活動費運用指針の策定、領収書の公開

公金である政務活動費は、その目的、趣旨および政務活動に充てることができる経費の範囲を遵守する必要性があり、使途は条例で定められています。交付された政務活動費は、政務活動以外の経費に支出することは認められません。

政務活動費に係る根拠法令等の改正、判例・判決や社会情勢の変化などに応じ、見直しを図っていくことが必要で、使途基準等の精査・検討を行い、昨年6月に、政務活動費運用指針を策定しました。

また、今までは収支報告書のみを議会HPで公開していましたが、昨年9月から、平成29年度分の収支報告書および領収書を、議会のHPに掲載しています。

# 議会HPで収支報告書と領収書の公開

平成29年度政務活動費の支出状況

会派または議員名	議員数	支給額(円)	支出額(円)	返金額(円)	収支報告書
日本共産党	2人	360,000	317,002	42,998	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／897KB]</a>
フロンティア富谷	1人	300,000	281,336	18,664	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／273KB]</a>
みらい富谷	3人	540,000	567,782	0	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／632KB]</a>
新星とみや	4人	720,000	713,135	6,865	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／558KB]</a>
ネクスト富谷	3人	540,000	318,472	221,528	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／172KB]</a>
浅野幹雄	1人	180,000	173,245	6,755	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／531KB]</a>
渡邊俊一	1人	180,000	178,645	1,355	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／613KB]</a>
出川博一	1人	60,000	75,000	0	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／76KB]</a>
浅野直子	1人	180,000	178,645	1,355	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／313KB]</a>
長谷川る美	1人	180,000	109,870	70,130	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／475KB]</a>
若生英俊	1人	180,000	0	180,000	<a href="#">収支報告書および領収証等 [PDFファイル／25KB]</a>

※平成29年11月までフロンティア富谷に出川博一議員所属。4～11月分(120,000円)はフロンティア富谷、12月～3月分(60,000円)は個人にて申請。  
 ※詳しい内容については各会派、議員に直接お問い合わせください。

# 政務活動費 使途基準

項目	内容
調査研究費	会派又は議員が行う市の事務及び地方行財政に関する調査研究並びに調査の委託に要する経費及び調査研究活動の報告に要する経費(交通費, 宿泊費, 資料印刷費, 文書通信費, 調査委託費等)
研修費	会派又は議員が行う研修会, 講演会等の実施に要する経費並びに団体等が開催する研修会, 講演会等への所属議員の参加に要する経費(交通費, 宿泊費, 資料印刷費, 文書通信費, 会場費, 参加費, 講師謝金等)
広聴費	会派又は議員が行う市政に関する地域住民の要望, 意見を聴取するための各種会議等に要する経費及び広聴に基づき調査研究をした結果の住民への報告に要する経費(資料印刷費, 会場費, 文書通信費等)
要請 陳情活動費	会派又は議員が行う要請, 陳情活動に要する経費(交通費, 宿泊費, 資料印刷費, 文書通信費等)
資料作成費	会派又は議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費(印刷製本費, 原稿料等)
資料購入費	会派又は議員が活動に必要な図書, 資料等の購入に要する経費(書籍購入代, 書籍購読料等)

# 政務活動費 使途制限

富谷市議会政務活動費の交付に関する条例

第11条 前条の規定にかかわらず、会派又は議員は、次に掲げる経費に政務活動費を使用してはならない。

- (1) 政党活動に関する経費
- (2) 選挙活動に関する経費
- (3) 後援会活動に関する経費
- (4) 私的活動に関する経費
- (5) 前各号に掲げるもののほか、政務活動費の使途にふさわしくないものとして議長が定める経費

# 政務活動費 交付・使途内訳

平成29年4月～30年3月 使途構成

会派または議員	人数	交付額	調査研究費	研修費	広聴費	資料作成費	資料購入費	計	戻し入れ
日本共産党	2	360,000	820	233,579	0	0	82,603	317,002	42,998
フロンティア富谷※	2(1)	300,000	0	296,874	0	0	0	296,874	18,664
みらい富谷	3	540,000	567,782	0	0	0	0	567,782	0
新星とみや	4	720,000	576,055	134,380	0	0	2,700	713,135	6,865
ネクスト富谷	3	540,000	318,472	0	0	0	0	318,472	221,528
浅野幹雄	1	180,000	173,245	0	0	0	0	173,245	6,755
渡辺俊一	1	180,000	178,645	0	0	0	0	178,645	1,355
出川博一※	1	60,000	0	0	0	0	75,000	75,000	0
浅野直子	1	180,000	178,645	0	0	0	0	178,645	1,355
長谷川る美	1	180,000	107,820	0	0	0	2,050	109,870	70,130
若生英俊	1	180,000	0	0	0	0	0	0	180,000
計	19	3,420,000	2,101,484	664,833	0	0	162,353	2,928,670	549,650
使途構成割合 (%)	—	—	71.8	22.7	0	0	5.5	100	—

※フロンティア富谷・出川博一：平成29年11月まで、フロンティア富谷に出川博一議員が所属だったため、4～11月分120,000円は会派フロンティア富谷で交付。12月～3月分60,000円は議員出川博一で交付。フロンティア富谷の戻し入れは、交付額と支出額の差額（3,126円）および出川博一個人超過分（15,538円）を戻し入れ。

## 災害行動指針（行動マニュアル）の策定

東日本大震災での貴重な経験を踏まえ、大災害時における議会、議員の災害行動指針（行動マニュアル）を本年3月に策定しました。

市域において地震等の災害が発生した場合の議会および議員の対応等を定めておくことにより、市の災害対策活動を支援し、市民生活の早期の復旧および安定に寄与できるものと考えています。

## 政治倫理条例の制定について調査研究

議員が、市民の厳粛な信託を受けていることを認識し、人格および倫理の向上に努め、自己の地位を不正に行使して自己の利益を図ることのないよう、議員活動を行う際に遵守すべき行動基準「政治倫理基準」を定め、市民の信頼、公正で開かれた市政の発展に寄与することを目的としています。

今期内の制定に向けて進めています。

## 政治倫理基準の例

- 品位を損なうような行為を慎み、職務に関し不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしない
- 常に人格と倫理の向上に努め、地位を利用していかなる金品も授受しない
- 市が行う許認可または請負その他の契約に関し、特定の個人、企業および団体等のために有利な取り計らいをしない
- 市職員の採用、昇任および異動に関与しない
- 市職員の公正な職務執行を妨げ、権限または地位による影響力を不正に行使するよう働きかけをしない
- 確たる事実に基づいて発言および情報発信を行うものとする 等々

## ◆議会活性化調査特別委員会についての質疑（要旨）

問：議員の災害行動指針、行動マニュアルについて説明をしてください。

答：震度5弱の地震が発生した時は、市は富谷市災害対策本部を設置します。議会はそれに合わせ、議会内に富谷市議会災害対策連絡会を設置します。議員の行動については、先ず自己の安全を確保し、その上で、地域の救援、支援活動を行います。議長からの招集に応じ、議員は議会に来て、地域の被害状況等を議長に報告し、それを市の対策本部に情報を提供します。また、市の対策本部の情報を議員に提供し、それを市民に伝えるというものです。現在、全国各地の議会で策定されてきているもので、富谷市議会としても必要と考え策定しました。

問：政治倫理基準では、職務と地位に関するものがありますが、その他のことについてはどうなのですか。

答：品位を損なうような行為などが該当します。政治倫理違反に該当するときは、政治倫理審査会（委員は学識経験者、市民、議員）を設置し、審査します。

【議員定数条例の改正について】

議員定数 2人削減の

18人に改正

次の改選時（2019年9月）から適用

## 定数削減への経緯

- 平成26年 3月 議会報告会で、町民から定数削減が求められた。
- 平成26年11月 町民から、定数削減の陳情書が提出された。  
全議員に、定数についてアンケート調査を実施。
- 平成27年 1月 議員全員協議会で、アンケートをもとに、現状の定数「20人」で決定。
- 平成27年 9月 定数「20人」で改選。
- 平成29年 3月 議会報告会で、市民から定数削減が求められた。
- 平成30年 9月 全議員に、定数についてアンケート調査を実施。
- 平成30年10月 議員全員協議会で、アンケートをもとに、2人減の「18人」（案）で了承。
- 平成30年12月 第4回定例会で、次の改選時から、議員定数を2人減の「18人」とする定数条例の改正が可決。

## 定数削減理由

- 富谷市の人口は、ほぼ横ばいの状況です。しかし、全国的な生産年齢人口の減少、少子高齢化は、富谷市においても、将来、避けられないものと考えます。
- 議会報告会等で、市民から議員定数の削減が求められました。
- 全国および県内の同規模自治体の人口等を鑑みれば、富谷市議会の議員定数の削減は可能であると考えます。
- 議員は、市民の負託に答えられるよう、日々研鑽に努めることが肝要であり、責務です。
- 富谷市議会は、率先して議会改革に身を投じ、市民の福祉向上に、邁進することを改めて確認し、定数「20人」を2人減の「18人」に改正しました。

## 議員定数における他市との比較

＜人口および定数は、全国市議会議長会平成30年7月の調査資料から抜粋＞  
 ◎全国の市で、人口5万人～6万人の77市（富谷市含まず）の定数の占有割合  
 ◎宮城県内の合併に依らない単独市制施行の同規模の市と比較

77市の中で、定数何人のところが多いか				
77市のうち1番多い定数	定数18人	25市	32.5%	77市のうち約3分の1
次に多い定数	定数20人	16市	20.8%	77市のうち約5分の1

宮城県内 富谷市と同規模の市	人口	定数	議員1人あたりの 人口
名取市	78,459人	21人（平成24年適用）	3,736人
多賀城市	62,474人	18人（平成23年適用）	3,471人
塩竈市	54,873人	18人（平成23年適用）	3,049人
岩沼市	44,221人	18人（平成23年適用）	2,457人
富谷市（現状20人）	52,640人	20人（昭和54年適用）	2,632人
富谷市（次回18人に改正）		18人（平成31年適用）	2,924人

## ◆議員定数およびその他についての質疑（要旨）

問：議員定数の削減は、いつから実施されるのですか。

答：今年の8月25日投票の市議会議員選挙からです。

問：一般質問が適切に行われているか疑問です。同じ内容の質問を複数の議員が行っているようで、効率よくできないものですか。調整はできないのですか。

答：議員個人個人の考えもあり、また議員の議会活動を制約することはできません。

問：一般質問を毎回する議員と数回の議員がいますがなぜですか。

答：直接、担当部署に出向き調査等を行うこともあり、定例会で一般質問を行う行わないということだけで、評価はできないと思います。

問：定例会の情報は早く知りたい。せめて、各公民館で生中継を観られるようにしてほしい。

答：開かれた議会として、市民に速やかに情報を伝えることは議会の責務と思っています。技術的な面について、まだ検討ができていません。ご意見を踏まえ、実現に向けて進めたいと考えています。

問：以前の議会報告会でも出ている継続性のあるものは、積極的に報告してほしい。また、他自治体の視察調査で、本市の事業との関係や、その事業について本市として検討中なのか、どうなのかなどを報告してほしい。

答：今回の議会報告会の概要は5月1日発行の議会だよりに掲載します。詳しいものについては、議会のホームページに掲載します。情報公開はしっかり進めます。今後の議会報告会については、どのようなものが良いのか、模索しながら進めていきたいと考えています。

問：給食センターが民営化されるようですが、栄養面など、議会はどのようにチェックするのですか。また、宮城県企業局の上工下水一体官民連携運営（みやぎ型管理運営方式）の導入について説明会がありました。市民の健康、命を守るため、議会はどのようにチェック機能を果たしていくのですか。

答：水道については、議会には具体的な報告はありませんが、給食センターの民営化は、市の方針として進められています。他自治体では給食センターは民営化へとってきています。しかし、問題のないところもあれば、あるところもあります。水道事業も含め、そうしたことを調査し、執行部に進言したいと思います。

## ◆意見（要旨）

- 犬のフンの放置対策について、富谷市環境美化の促進に関する条例で体制ができていると思うので、しっかり取り組んでほしい。
- フンのところに、チョークで印を付けるだけでフンの放置が半減したところもあります。参考にしてほしい。
- 町内会の仕事が増えてきており、役員の成り手がいない。町内会のあり方、市と町内会の関係、役割などを議会も真剣に考えてほしい。



本日はご来場ありがとうございました。

## 追加資料

### ◆富谷市議会 第6回 議会報告会 アンケート集計結果

平成31年3月23日開催

会場：富谷中央公民館

○アンケート回収数 40枚。

○回答には、無回答や1つの回答に複数回答されたものもあり、回収数とは一致しない。

1 ①性別：男性（30人）・女性（10人）

②年齢：10代（3人）・20代（1人）・30代（3人）・50代（4人）・60代（11人）  
70代以上（18人）

③地域：新町地域（6人）・明石台（6人）・日吉台（5人）・成田（4人）・富ヶ丘（3人）  
太子堂（2人）・鷹乃杜（2人）・他（12人）

2 本日の議会報告会はいかがでしたか。

良かった（12人）・まあまあだった（12人）・良くなかった（1人）・何とも言えない（4人）  
無回答（11人）

3 今回の議会報告会を何で知りましたか。

チラシ（13人） ・ 議会だより（10人） ・ 広報とみや（14人） ・ 市、議会のホームページ（4人）  
知人友人（8人） ・ その他（3人）

4 今後の開催についての希望は。

① 時期： 春（25人） ・ 夏（4人） ・ 秋（7人） ・ 冬（4人） ・ 無回答（5人）

② 曜日： 土（31人） ・ 日（8人） ・ 祝日（1人） ・ 平日（3人） ・ 無回答（3人）

③ 時間帯： 午前（3人） ・ 午後（33人） ・ 夜（1人） ・ 無回答（3人）

5 アンケート用紙に記入された意見など（要旨）

- 説明をする情報が多過ぎ。スライドの文字も小さく、説明者も早口です。説明はポイントを絞り、細かい報告事項は資料として配付したほうが良いのでは。
- 常任委員会報告では、細部の記録が無いので、資料の提示の検討を。
- 初めて参加しました。参加者が少ないと思いました。町内会に参加を呼びかけては。
- 以前の報告会は行政の説明会のようなのですが、今回は、議会としての活動、今後の展望等の説明で、本来の議会報告会と思いました。頑張ってください。
- 報告会のあり方について、検討が必要と思います。

- 議員定数を20人から18人に定数減に決定したことは評価します。議員倫理条例の制定については、延期することなく、6月議会で議決してほしい。
- 休日の開催で良いので、交通の便利な所で。
- 1年に1度だけの報告会なので、質問時間を多く設定してほしい。
- マイクの音が小さい。
- 大変、勉強になりました。
- 市執行部のイエスマンの議会なら要らない。年に2回開催してほしい。
- 議会報告会では、市政への要望は除くべきでは。
- 常任委員会は、もっと深く勉強して活動してほしい。
- 議員の皆様、ご苦労様です。力強く思いました。
- 報告会を2か所以上で開催をしては。議会でのPCやタブレットの導入、議会審議のリアルタイムの映像配信を。
- 女性の参加者が、大変少ないです。
- 常に、議会を注目しています。ご活躍を。
- 2月末頃の開催が良いと思います。報告会に参加されている方のTwitter（ツイッター）のつぶやきを見て、途中から参加しました。SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用してください。また参加します。

- 良い学びになりました。
- 他自治体への調査で、富谷市に活かせる点について、今後の議会活動に繋げてほしい。
- 市民の生の声を聴けて良かった。議会も検討するのではなく、真剣に考えなければ変わらないです。
- 常任委員会の他自治体への視察調査報告では、他自治体の具体的な内容が無く、また、その自治体の状況を受けて、富谷市として、どのような方針でいくのか示したほうが市民の参画が期待できると思う。

以上